

第5学年 道徳学習指導案

日時 令和4年10月1日(土)
多摩市立東寺方小学校 5年

1. 資料名 「ブランコ乗りとピエロ」内容項目 (B11 相互理解、寛容)
2. ねらい 対立していた2人が歩み寄り、協力してサーカスを成功させていく姿を通して、考えの違う者どうしが関わり合っただけで暮らすためにはどんな心が必要か考えさせ、自分の考えや意見を相手に伝えるとともに、広い心で相手の思いや立場も尊重しようとする心情を育てる。

3. 展開

	学習活動 主な発問○と予測される児童の反応・	指導上の留意点
導入 5分	<p>1. 他人の言動を許せないと思うとき、自分はどうするかを振り返る。</p> <p>○他の人が言ったり、したりすることで、許せないと思うときはありますか。また、そんなとき、どうしますか。</p>	<p>・「許せない」という言動の背景に着目させて、めあてにつなげる。</p>
展開 3分	<p>2. 「ブランコ乗りとピエロ」を読んで話し合う。</p> <p>○約束の時間を越えて演技を続けるサムを見ながら、ピエロはどんなことを考えていたでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・約束を破って、自分だけ目立とうとしているのが許せない。 ・自分の出番が減ってしまって悲しい。 <p>○ピエロのサムに対する気持ちは、どうして変わったのだと思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サムは、顔が真っ青になるくらい一生懸命演技していることがわかったから。 	<p>・登場人物や話の中の状況を押さえることで、一人一人がじっくりと考えられるようにする。</p> <p>・ピエロ、サムの双方が、自分の事しか考えていないことに気付かせたい。</p>
	<p>○明るい笑い声に包まれた最終日が迎えられたのは、サムとピエロ、そして団員たちの心が、どのように変わったからだと思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サムに対しての憎しみがなくなって、尊敬になった。(ピエロ) ・自分だけで引っ張って行けばいいと思っていたのが、ピエロにわかってもらえてうれしかったと思う。(サム) 	<p>・登場人物それぞれの気持ちを、自分ならどうかという視点で考えさせる。</p>
終末 5分	<p>3. 「つなげよう」を読み、人との関わりについて、自分がどのようにしていきたいかを考える。</p> <p>○今回の学習で学んだことを思い出しましょう。人との関わりについて、これから自分が大切にしていきたいことは何ですか。</p>	<p>・学習カードなどを活用し、自分の考えや意見を表現できるようにする。</p>